

いち・にの・さんしん

原三信病院 広報誌

July 2011 NO.36



病院理念
病人のための病院



病院基本方針
一、質の高い医療の追求
二、居心地の良い環境の提供
三、心のこもったサービスの実践

作品:「夏色百輪」(撮影地:朝倉郡筑前町) 写真部:佐藤秀次

目次

- 病院にゆ〜す「新しいドクターの紹介」…………… 2
- 医学雑学講座「訪問看護をご存知ですか?」…………… 3
- THEプロフェッショナル「排尿機能検査士とは」…………… 4
- 検査紹介コーナー「運動器リハビリテーション」…………… 5
- 香椎原病院だより・呉服町腎クリニックからのお知らせ… 6
- 食のヒミツ・わが町のホームドクター…………… 7
- 病院及び関連施設のご案内…………… 8





病 院 に ゆ ～ す

最近の
原三信病院の
動き

新しいドクターの紹介

平 成23年度4月に原三信病院に新たに19名の医師が赴任しましたので、ご紹介させていただきます。院内で見かけた際は、どうぞお気軽に声をおかけください。



消化器科 **牟田 和正**

出身校:平成18年 熊本大学卒



消化器科 **府川 恭子**

出身校:平成20年 福岡大学卒



循環器科 **久野 くみ**

出身校:平成18年 福岡大学卒



循環器科 **小嶋 浩士**

出身校:平成21年 九州大学卒



腎臓内科 **那須 俊甫**

出身校:平成18年 九州大学卒



糖尿病科 **牧 俊允**

出身校:平成18年 久留米大学卒



呼吸器科 **久末 順子**

出身校:平成13年 九州大学卒



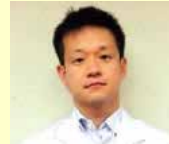
総合診療科 **熊手 絵璃**

出身校:平成21年 九州大学卒



外科 **大園 慶吾**

出身校:平成19年 長崎大学卒



外科 **横井 忠郎**

出身校:平成10年 大分大学卒



泌尿器科 **志賀 健一郎**

出身校:平成12年 熊本大学卒



泌尿器科 **尾畑 紘史**

出身校:平成16年 北里大学卒



泌尿器科 **藤岡 晴真**

出身校:平成17年 九州大学卒



泌尿器科 **藤井 将人**

出身校:平成20年 宮崎大学卒



整形外科 **保利 俊雄**

出身校:平成18年 近畿大学卒



放射線科 **稲盛 真人**

出身校:平成18年 九州大学卒



健康管理センター **菅 理恵**

出身校:平成3年 山口大学卒



研修医 **佐藤 晋彰**

出身校:平成23年 九州大学卒



研修医 **松本 明子**

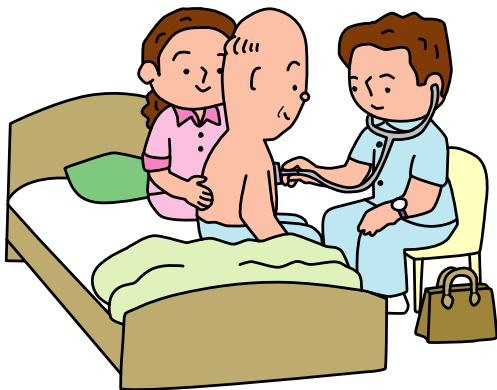
出身校:平成22年 福岡大学卒



医学雑学講座

訪問看護をご存知ですか？

病 気や障がいをお持ちの方が可能な限り住み慣れた家や地域で自分らしく過ごせ、退院後も安心して療養できるように、在宅医療の推進や医療と介護の連携が求められています。在宅医療には、訪問診療、訪問歯科、訪問看護、訪問リハビリ、訪問薬剤などがあり、訪問看護は、生活の視点を重視した看護の提供や医療と介護をつなぐ重要な役割を担っています。



訪問看護とは？

訪問看護ステーションや病院・診療所の看護師がお住まいを訪問し、心身の健康状態や病状の観察、療養生活の相談・支援、主治医の指示に基づく医療処置(点滴静脈注射、創傷処置、チューブ類の交換など)を行い、病気の発症や重症化を予防します。また、理学療法士、ケアマネージャー、ヘルパーなどの多職種とも連携し、家族の介護負担の軽減やADL(日常生活動作)の維持・向上が図れるように支援します。訪問看護は、本人や家族の意思、ライフスタイルを尊重して、QOL(生活の質)が向上できるよう予防的支援から看取りまでを支えています。

訪問看護を利用するには？

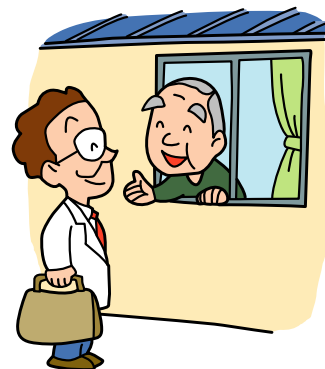
介護保険または医療保険制度で利用でき、どち

らの場合も主治医の「訪問看護指示書」が必要です。介護保険の認定を受けている方は、介護保険が優先されますが、末期の悪性腫瘍や神経難病など厚生労働大臣が定める疾病等や急性増悪などで病状が不安定な時は、医療保険による訪問看護となります。



介護保険で利用する場合は、要支援・要介護認定が必要です。認定を受けていない方は、市区町村の介護保険担当窓口にて要介護認定の申請をします。65歳から介護保険認定の申請ができますが、がん末期や脳血管疾患など特定疾病の対象者は、40歳から申請することができます。「要支援1~2」または「要介護1~5」と認定された場合は、主治医の指示とケアマネージャーが作成するケアプランに基づいて訪問看護を利用できます。利用料金は、各制度や保険証の種類によって異なり、公費対象の方の場合は、利用料金が免除もしくは減額されます。

訪問看護の利用については、医療機関の医療相談室や地域の訪問看護ステーション、居宅介護支援事業者、地域包括支援センターなどにご相談ください。



訪問看護ステーション
所長 那須 百合美



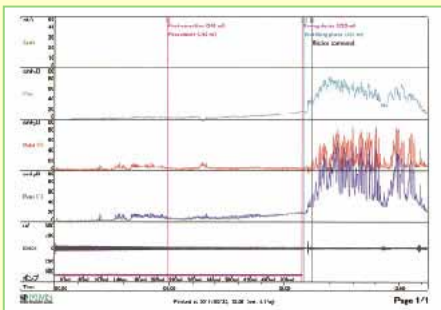
排尿機能検査士とは

疾患・症状について

排尿障害の症状は様々で、トイレが近い症状(頻尿、尿意切迫、尿失禁など)と尿を出しにくい症状(排尿困難、尿閉など)の二つに分けられます。このような排尿障害を来す代表的な疾患として男性の前立腺肥大症、女性の骨盤底筋障害、男性・女性共通の神経疾患(脳梗塞・脊椎損傷・椎間板ヘルニア・糖尿病・直腸癌、子宮癌の手術後など)による神経因性膀胱などが挙げられます。泌尿器科においてこのような下部尿路機能障害は最も頻度が高い疾患であり、生活の質を障害し、重篤な場合は腎機能障害を引き起こして生命に関わる場合もあります。

検査の必要性・内容について

尿路障害の適切な治療法選択には、正確な下部尿路機能の評価が不可欠です。排尿機能検査には数種類のものがありますが、超音波検査科で担当している尿流動態検査は、特殊な検査機器を必要とし、相応の知識と経験を要する専門的検査で、正確な病態の診断や膀胱機能障害の他覚的評価において有用です。検査では膀胱内に生理食塩水を注入して、尿が溜まって行く過程や溜まった状態、また、排尿を行う時の状態で膀胱内の圧力がどの様に変化しているのか、膀胱の収縮が行なわれているのか、膀胱出口部分の閉塞の評価、尿道機能の評価なども調べます。



尿流動態検査のグラフ

排尿機能検査士について

泌尿器科領域で、重要な位置を占める排尿障害に対して行なわれている検査の手技や評価方法の標準化を行ない、知識と技術に優れた人材を育成し、泌

尿器科医とともに質の高い医療を提供する目的で、2004年に日本泌尿器科学会・日本排尿機能学会が認定する制度が出来ました。これが排尿機能検査士です。当院では1993年より全国に先駆けて専属の技師により本検査を施行し、検査精度の向上と患者負担の軽減に多くの成果を上げていた事も、この資格制度決定の大きな原動力になったと思われます。排尿機能検査士の第一号認定は当院の技師が取得しており、現在では泌尿器科看護師数名と臨床検査技師数名が取得しています。



排尿機能検査士の認定書

当院での検査状況など

当院での尿流動態検査の件数は全国でも有数の件数を誇っており、男性技師・男性看護師と女性技師の3名で施行しています。出来る限り同性が検査に携わるように心がけており、患者様の精神的負担を軽減できるよう努めております。

まとめ

特殊な検査ではありますが、診断や治療の補助となり、結果として患者様の症状が改善して、日常での生活の質が向上し、患者様に笑顔を取り戻してもらえ、それが排尿機能検査士としての最大の喜びであると思っております。ただ、検査士だけでは良い検査が出来ませんので、患者様と協力してより良い検査が出来ればと思っております。

超音波検査科 科長 田辺 二恵





検査紹介コーナー

運動器リハビリテーション

治療目的

「運動器」とは、骨・関節・筋肉・靭帯・神経といった人間のからだの動きを担当する組織・器官のことです。その組織・器官の疾患または損傷を原因として、可動域制限・筋力低下・疼痛を主訴とした機能障害が出現します。

運動器リハビリテーションの目的は、これらの症状を改善・予防することにあります。

対象疾患

四肢の複合損傷、体幹・上・下肢の外傷と骨折
切断・離断(義肢)、運動器の悪性腫瘍、関節の変性疾患・炎症性疾患
乳癌術後の関節拘縮、運動器不安定症 など

治療方法

- ① 関節の動きをスムーズにする運動
- ② 筋力トレーニング
- ③ 日常生活に必要な動作訓練
- ④ 物理療法(注1)や治療手技による痛みの緩和



関節可動域訓練



筋力トレーニング

注意事項

- 患者様の動作能力向上が目的です。最善の注意は行なっていますが、痛み、痺れなどがある場合はすぐにお知らせください。
- 過度の訓練は悪影響を及ぼす場合がありますので、スケジュールに沿って一緒にリハビリ訓練を行いましょう。

用語解説

注1:「物理療法」

物理療法とは、物理的なエネルギー(熱・水・電気など)を外部から人体に応用し、痛みの軽減や、血液循環の改善、リラクゼーションなどの目的で使用します。

物理療法の種類

- 冷却療法 (Cryotherapy)
- 電気療法 (Electrical Therapy)
- 温熱療法 (Thermotherapy)
- 力学的機器を用いた治療法
- 水療法 (Hydrotherapy)

※検査に際してご不明な点がございましたら、御気軽に医療スタッフにお尋ねください。

運動器リハビリテーション科 科長 野田 康樹





リハビリテーション科について

リハビリテーション科は、今年6名の新人スタッフを迎え50名のスタッフを抱える大所帯となりました。昨年より、回復期リハ病棟部門、リハ専用病棟部門、療養病棟部門、在宅リハ部門と4部門にわかれ、病棟・在宅スタッフとしっかり連携を組みながら、質の高いリハビリテーションサービスの提供に日々努力しています。特に回復期リ

- ハ病棟部門では、昨年10月より365日リハビリテーションサービスを開始し、切れ間のないリハビリテーションを提供することで約2~3ヶ月で7割以上の患者様が早めに退院できるようになっています。
- 今年は、その内容を充実させ入院患者様の期待に応えられるよう、さらにリハビリテーションサービスを発展させていきたいと思ひます。



■リハビリテーションセンター



■回復期リハビリテーション病棟

リハビリテーション科 科長 烏山 邦敏

呉服町腎クリニックからのお知らせ



足病変の発見と治療班 フットチェックチーム

血 液透析患者様には、色々な足病変が起こりやすいことが報告されております。呉服町腎クリニックでは、足病変の予防・早期発見・早期治療を目的に次のような活動を行っております。

- ① 定期的で詳細な病変の検診を行っております。
- ② 足病変発見時は関連する科との緊密な連携を行い、検査・治療を行っております。
- ③ 研究報告を行っております。

患者様も足病変の評価にご協力をお願いいたします。





食のヒミツ!

高尿酸血症・痛風と言われたら

今回は血液中の尿酸が増えすぎた状態の「高尿酸血症」や、更に症状を伴う「痛風」の時の食事についてのお話です。

- ① **プリン体(尿酸の素になる物)を摂り過ぎない**
プリン体は肉や魚の内臓や干物に多く含まれます。これらを使ったスープやだし汁にも気をつけましょう。
- ② **適正体重で**
体重がオーバー気味の方は、減量することで尿酸値が下がることがあります。
- ③ **水分はしっかりと**
水分を十分に摂って、尿の中に尿酸を排泄させます。
- ④ **お酒はほどほどに**
お酒にはプリン体が含まれており、さらに飲酒後は

尿酸の合成が促されると同時に、アルコール分解中は排泄を妨げる物質が作られます。お酒の飲みすぎには注意しましょう。

- ⑤ **バランス食で**
偏った食事やカロリーだけを合わせることは禁物! 腹八分目で中身が整った食事が基本です。また、薄味に心がけ、塩分のとりすぎにも注意しましょう。尿酸値が高い状態が続くと痛風発作だけではなく、腎機能の低下や尿路結石や動脈硬化などの合併症も起こりやすくなります。尿酸値をコントロールすることが、予防や治療のポイントです。

栄養科 科長代理 石崎律子

わが町のホームドクター

ホームドクターのご紹介をさせていただきます。私たちは、地域の先生方と協力して皆様のお役に立つよう努めています。どんなことでもホームドクターにご相談ください。

※ 診療時間は各施設にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

なとり内科クリニック



登録医 **名取 省一**
住所 福岡市博多区博多駅前2-3-7
サンエビル2F
電話番号 **092 (472) 9477**
診療科 内科、糖尿病代謝内科



医療法人 林眼科病院付属内科診療所



登録医 **山路 浩三郎**
住所 福岡市博多区
博多駅前4-7-13
電話番号 **092 (431) 3680**
診療科 内科、糖尿病内科



医療法人 森高脳神経外科クリニック



登録医 **森高 一彦**
住所 糟屋郡志免町
志免中央4-16-1
電話番号 **092 (937) 2214**
診療科 脳神経外科



医療法人 河辺医院



登録医 **河辺 光國**
住所 福岡市東区名島2-2-22
電話番号 **092 (681) 5200**
診療科 内科、胃腸科、呼吸器内科、
循環器内科、リハビリテーション科



※ここでご紹介する先生方は、当院の開放型病院制度(医院・クリニックの医師が当院において共同で診療ができる)の登録医になって頂いている先生です。

編集後記

本格的な夏がやってまいりました。電力不足のため節電が必要とされていますので、熱中症など夏の病気にはより一層お気をつけください。

さて今年度も当院には医師・看護師・技師・事務職員が入職しました。その中で今号の病院にゆーすでは、患者様・ご家族と関わりの深い職種の一つ、医師の紹介をさせていただきました。この他にも広報誌を通して様々な専門分野で活躍するスタッフをご紹介できればと思います。なお、広報誌に関する皆さまのご意見を、1階の公衆電話横をはじめ、各病棟に設置しております「ご意見箱」にお寄せいただければ幸いに存じます。

広報・連携委員会 委員長 原 直彦

病院及び関連施設のご案内



原三信病院

〒812-0033 福岡市博多区大博町1-8
 ☎092-291-3434 FAX092-291-3424
 URL <http://www.harasanshin.or.jp>
 ✉info@harasanshin.or.jp

日本医療
機能評価機構
認定病院

● 診療時間

月～金曜日 9:00～13:00・14:00～17:00 土曜日 9:00～13:00

※日・祝祭日および8月15日・12月31日～1月3日はお休みです。但し、急患の患者様は、救急外来にて診察いたします。

● 診療科目

総合診療科・循環器科・消化器科・呼吸器科・糖尿病科・外科・血液内科・
 腎臓内科・脳神経内科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・婦人科・放射線科・
 麻酔科・臨床病理科・歯科・睡眠呼吸障害センター・健康管理センター



原三信病院 附属 呉服町腎クリニック



〒813-0011 福岡市博多区中呉服町1-25
 ☎092-262-2828 FAX092-262-2853
 ✉gofukumachi@harasanshin.or.jp

● 診療時間
水曜日 14:00～17:00
 ● 診療科目
内科・人工透析

原三信泌尿器クリニック



〒812-0034 福岡市博多区下呉服町2-13
 双和ビル2F(双和薬局上)
 ☎092-283-5121 FAX092-283-5131

● 診療時間
月～金曜日 9:00～13:00
14:00～17:00
 ● 診療科目
泌尿器科

シャトルバス運行しています

	香椎原病院発	千早駅発	原三信病院着	原三信病院発	千早駅発	香椎原病院着
午前	9:30	—	10:00	10:10	10:35	10:40
	11:40	11:50	12:10	12:20	12:45	12:50
午後	13:40	13:50	14:10	14:20	14:45	15:00
	15:50	16:00	16:20	16:30	—	17:00

運休日:日曜・祝日・年末年始 ※時刻・路線は変更することがございます。詳しくは受付にてお尋ね下さい。



香椎原病院



〒813-0011 福岡市東区香椎3-3-1
 ☎092-662-1333 FAX 092-662-1330
 URL <http://www.kashiihara.or.jp/>
 ● 診療時間 月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00
 ● 診療科目 内科・リハビリテーション科

病院理念

手の暖かさの伝わる病院